

武山養護学校 交流フェスティバル

ボランティア 参加活動 報告書

活動日：2013年12月14日(土曜日)

ボランティア参加校：湘南学院・県立明光高校・三浦学苑

本校からの参加者：2年平山凜之介 2年秋葉大輔

補筆 武田 校正 伊藤

◆生徒会としての活動の理由と目的

1. JRC 活動を通じて紹介されたイベントに積極参加することでボランティアに対する考え方、捉え方を培う
2. 養護学校の人たちとふれあい、交流を深める
3. 生徒会としてイベント活動を行う上での企画・運営の仕方を学びとる



ボールプールは大人気

◆活動の内容

三浦学苑生徒会では、初めて武山養護学校との交流イベントに参加しました。地区の JRC 活動を通じて紹介されたイベントです。したがって、湘南学院や明光高校の JRC のように事前に活動準備はなく、当日、会場での手伝いをする形になりました。主にプレイルームで交流に参加してきた地域の子どもたちや、養護学校の生徒さんを相手に一緒に遊ぶというものでした。

湘南学院と明光高校のメンバーが用意してきたゲームは「福笑い」「魚釣り」「ボーリング」でし

た。武山養護学校の方で用意されていたのは「バランスボール」と「ボールプール」でした。湘南と明光高校の方々は自分たちが用意してきたゲームを担当し、私たちは「バランスボール」と「ボールプール」を主に担当しました。

三浦学苑生徒会としては初参加だったので、この様子を学校に持ち帰り、伝えました。基本的には私たちの任務は半日、子供たちと一緒に遊ぶことです。

私たちは、ほとんどプレールームを出ませんでしたが、交代で養護学校の校内を歩きました。体育館では、合唱や演奏の出し物をしていました。他の教室などではバザーをやっていたり、中庭では模擬店もありました。特につきたてのお餅を出す模擬店は、かなりの人気でした。お餅には、黄な粉とつぶ餡の二種類があり、どちらも美味しかったです。ポップコーンもありました。バザーでは、お弁当、手作りパン、小物、アクセサリーが売られていました。基本として、地区のJRC加盟校としての横の連携が、徐々にできつつあると思いました。これからも機会をとらえて、連携が深められればと考えています。

記:平山凜之介



ボーリング



魚釣り



福笑い



高校生ボランティア全員集合